



第8号

やまぐちろぼう塾だより

ROBOJUKU



発行 R6.2.15
山口市教育委員会
社会教育課

湯田・仁保・平川・陶地域特集号 地域や学校での活動をご紹介します。

平川幼稚園

講 師：九田川と遊ぶ会
活動名：鮎の稚魚放流



「九田川と遊ぶ会」の皆さんにご指導いただきながら、地域を流れる九田川に鮎を放流しました。自分のバケツにたくさん元気の良い稚魚を入れてもらい「大きくなって帰ってきてね」と言いながら放流しました。魚の回帰について興味をもち、園で図鑑を調べる姿も見られました。

湯田地域交流センター

講 師：湯田地区ふるさとづくり推進協議会
活動名：三世代交流しめ飾りづくり



湯田地区青少年健全育成連絡協議会主催の「三世代交流しめ飾りづくり」に、指導員として、湯田地区ふるさとづくり推進協議会の塙見輝久さん、赤穴新一さんに来ていただきました。和気あいあいとした雰囲気の中、子どもから大人まで慣れない手つきでわらをねじったり、巻き付けたり苦戦しながらも自分だけのしめ飾りをつくることができました。

平川中学校

講 師：(株)丸久 アルク平川店、葵店
活動名：職場体験学習



コロナ禍でしばらく中断していた職場体験学習を実施しました。生徒は、商品の品出し、値札付け、接客などの仕事を体験させていただきました。学校では学ぶことが難しい、本物の働く現場で作業活動を通して、勤労の大切さなど多くのことを学びました。受け入れ先からは、「緊張していましたが、一生懸命がんばってくれました。」と、お褒めの言葉をいただきました。

ありがとうございます。路傍塾登録者の皆様

おかげさまで学校教育支援、生涯学習支援が充実してきました。利用者からはお礼の言葉、喜びの声が届いています。

路傍塾登録者を利用することで、学びの輪が広がり、新たな人ととの出会いが生まれているようです。

様々な活動を通してコミュニケーションが充実し、孤立者が減り、災害に強い人とのつながりが生まれるといいです。

湯田中学校

講 師：山口市明るい選挙推進協議会
活動名：社会科「選挙の意義」



学年ごとに、クイズを交えながら、選挙とは何か、選挙の意義や選挙の流れを講義形式で学んだ後に、模擬投票を行いました。模擬投票は、架空の市長選の演説動画を見たのち、本物の投票用紙、記載台、投票箱が用いられ、さらに開票作業を行うという本格的なものでした。緊張した面持ちで投票していた生徒たちでしたが、感想には、「本物の投票用紙や記載台に触ることができて良かった」「18歳になって選挙に行くことが少し楽しみになった。」などがありました。

仁保中学校

講 師：伊藤隆さん
活動名：放課後自習室 (Study Time)



本校ではテスト週間の放課後に、生徒の自習教室を開催しています。そのなかで、英語に苦手意識をもつ生徒に対して個別に指導する取組を行っています。先生が丁寧に教えてくださるおかげで、「よくわかる」と、毎回この教室を楽しみにしている生徒もいます。

平川小学校

講 師：平川地域シニアクラブ連合会
活動名：生活科「昔からの遊び体験」



平川地域シニアクラブの皆様17名をお招きして、昔の遊び体験会を行いました。あやとりやお手玉、缶ぽっくり、めんこ、けん玉、こま回し、竹馬など、8つのコーナーを回り、それぞれ遊び方のこつを教えていただきました。「じょうずにできるようになったので、もっとやりたい。」との声があちこちで聞かれました。

陶地域交流センター

講 師：渡邊桂子さん
活動名：セルフ整体・セルフリンパ体験講座



参加者から複数開催を希望する声があるほど人気な、セルフ整体セルフリンパ体験講座です。渡邊桂子さん持ち前の話術や明るさで、毎回楽しく元気に、お家でできる簡単なセルフ整体術を学ぶことができました。

陶小学校

講 師：JA陶女性部
活動名：稻刈り体験



もらい、上手に稲を刈り取ることができました。刈り取った藁でお正月のしめ飾りを目の前で作っていただきました。

仁保小学校

講 師：児玉純子さん
活動名：食育活動



仁保小では、食育の一環としてエシカル給食(環境にやさしい食材を使った給食)に取り組んでいます。11月に、エシカル給食でご協力いただいている児玉純子さんに、3年生がバランスのよい栄養摂取やビタミンの効用についてわかりやすく教えていただきました。

潟上中学校

講 師：津山朱實さん
活動名：生け花デラックス



津山朱實さんには、毎月2回昼休みに生け花を習っています。今年は、生け花デラックスと称し全校生徒が9つのグループにわかれ、それぞれのグループで文化祭のスローガンへの想いを生け花で表現しました。



湯田小学校

講 師：植山典子さん
活動名：外国語活動・外国語のサポート



湯田小学校の外国語・外国語活動の学習では、学習支援ボランティアとして、植山典子さんに入っています。英語の意味が分からぬ時などに、個別に分かりやすく教えていただいているので、子どもたちはいつも植山さんと一緒に楽しく外国語に取り組んでいます。

Q1 エシカルとは？

エシカルとは**思いやりの心で考えること**。みんなの未来のために、思いやりの心でエシカル消費を始めましょう！今、盛んにSDGs（維持可能な目標）が叫ばれています。まずは自分ができることから！

食べ残し0！……………「もったいない」の心で食べ物を大切にしよう！

地産地消アップ！……………地域で作られた食べ物を食べよう！

環境にやさしい食べ物！………自然を守る食べ物づくりを応援しよう！



Q2 給食にエシカルを薦められているわけは？

一番の理由は地域で作られた食物を子ども達に食べてもらいたいということです。「身土不二」という言葉があります。体と土とは一つであるとし、人間が足で歩ける身近なところ（三里四方、四里四方）で育ったものを食べ、生活するのがよいとする考え方です。子ども達が給食で食べるということで、作られる生産者の方々も安心安全な食材を作ろうという想いが広がっていくことも取り入れたい理由です。

Q3 家庭でエシカルに取り組むための注意事項は何でしょうか？

こうしなきゃ！とあまり思い詰めないこと。思いつめると苦しくなってしまいます。選ぶときにちょっと意識してみてください。一人のちょっとを多くの市民が心がけると大きな変化になります！

まちの先生になろう まちの先生に教わろう



山口市教育委員会社会教育課

〒753-0074 山口市中央五丁目14番22号
Tel 083-934-2865 Fax 083-934-2661

<https://www.city.yamaguchi.lg.jp>

詳しくは [やまぐち路傍塾](#)

検索

メール s-kyoiku@city.yamaguchi.lg.jp